

様式第2号(第3条、第7条及び第8条関係)

事業計画書(実績書)

令和8年3月31日

団体名 綾部の文化財を守る会

事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)	綾部の文化財や自然風土を破壊・破損から守り、その活用保護保全について、啓蒙や普及活動及び保護活動を行い、綾部市の文化向上を図ることを目的とする。
事業の名称	文化財愛護事業
事業費 (市補助金)	216,000円 (21,000円)
補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)	機関紙「綾部の文化財」の制作発行費の一部に充当
事業実施期日	令和7年 4月 1日 ～令和8年 3月 31日
事業実施場所	綾部市全域
事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)	6月17日 研修旅行、京都市・西本願寺、竜谷ミュージアムを研修した。 11月 2日 史跡学習「福知山市の国・府・市の指定文化財」を訪ねる学習を実施した。 - 機関紙「綾部の文化財」100号、101号を各300部発行し全会員及び関係機関へ配布 - 綾部市総合文化祭に最新の綾部の文化財関係の情報を分かりやすく展示発表した。{綾部藩領絵図をメイン}尚、機関紙を無料で観覧者に配布した。 - 懸案事項の対策を活性化委員会の設置をし、検討を開始したが問題が多く検討が進まなかった。
補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)	機関紙「綾部の文化財」は、5月と10月に各300部発行し、会員はもとより綾部市の行政機関(資料館、図書館、議会事務局など)に配布し、さらに上記のとおり市総合文化祭展示においても配布するなど、市民にPRできた。

様式第4号(第3条、第7条及び第8条関係)

収支~~予算書~~(計算書)

令和8年3月31日

団体名 綾部の文化財を守る会

(単位 円)

収入の部	区 分	予算額	収入済額	明 細
	市補助金	21,000	21,000	
	会 費	170,000	162,000	@1,000×162名
	賛助会費	15,000	5,000	2口/文化協会補助金
	事業者負担金	10,000	28,000	
	合 計	216,000	216,000	
支出の部	区 分	予算額	支出済額	明 細
	需用費	3,000	3,000	コピー用紙、封筒代
	会場費	2,000	3,000	ふれあいセンター
	通信費	8,000	8,000	各会案内郵送料等
	事務局費	30,000	30,000	3役員手当
	会議費	8,000	8,000	お茶代、資料費等
	会報発行費	106,000	108,000	会報100号、101号発行費
	その他の事業	12,000	12,000	総合文化財費用
	分担金	30,000	30,000	文化協会、市民憲章推進会等会費
	会員募集費	14,000	13,000	市民新聞広告
	予備費	3,000	1,000	
	合 計	216,000	216,000	
差 引		0	0	